東京都のマンションEV充電補助、22年度申請倍増へ

#東京 #カーボンゼロ #ＥＶ

2023/3/22 15:43

EV充電器設置に関する無料相談会には多くのマンション管理組合が参加した（21日、東京都港区）

電気自動車（EV）の充電器を設置するマンションに対する東京都の補助金の申請件数が急増している。2022年度は2月末時点で291台と21年度から6割増え、最終的にはほぼ倍増となる見込みだという。都は30年までにマンションに6万台の充電器設置を目指しており、補助制度の拡充などで設置を後押ししたい考えだ。

22年度の申請見込みは21日に都内で開いたマンション管理組合と充電事業者との無料相談会で都環境局が明らかにした。都はEV充電器の本体価格と工事費の一部を18年度から補助している。相談会に先立って補助制度を説明した家庭エネルギー対策課は「（目標に比べると）微々たる実績だが、着実に増えている」と話した。

国内外の自動車メーカーがEVの新車種を投入しているほか、都は25年度から新築マンションには駐車場の一定割合にEV充電器を設置するよう義務化する。中古マンションの間ではEV充電器なしでは資産価値が下がるとの懸念が広がっているようだ。

相談会に参加した北区のマンション管理組合理事長は「充電器なしでは資産価値も下がるし、マイカー所有者も困るようになる」とみて、4月の組合総会に向け充電器導入を検討したいという。

【関連記事】

・東京都、EV充電器数150倍へ　マンション義務化・補助増

・マンションのEV充電器、新設急増　最大3000基超に

・マンションでもEV充電　東京都、管理組合と設置業者仲介

ニュースレター登録